

(リスクアセスメント) コンクリート舗装工 作業手順書

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具		使用材料	
作成日	令和7年10月9日	2tトラック・クレーン付きトラック 連絡車	コンプレッサー、ブレーカー、チッパー グラインダー・エンジンカッター	ヘルメット、耐切削用手袋、安全靴、安全チョッキ 保護メガネ、マスク、しらすんだー受信機 防振手袋		MKクリートタフネス	
改訂日							
作成者	三尾						
必要資格等	・運転免許(普通、準中型、中型、大型)・玉掛け・移動式クレーン・自由研削といし			作業人員	4 名	その他	
備考	※飛散防止ネット使用時は、2名以上の専属保持者で通行車線側に飛散しないように設置し、ネット使用後は通行帯から離れた位置へ2名以上で保持したまま移動させ、折り畳み収納する。						

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が	対策後			参 考 図 (写 真 等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価	
準備工		作業前ミーティング										
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2	
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行い記録する	職長	1	1	1	
	3	服装、保安用具の点検をする	自発光チョッキの球切れ、しらすんだーの音が鳴らない	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1	
	4	機械・工具等の点検をする	機械、工具が現場にて稼働しない	2	1	2	作業前点検を行い、機械、工具の点検をする	全員	1	1	1	
	5	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1	
	6	作業手順の確認をする	各自の作業が分からず、現場で不安全行動を起こす	3	2	6	個人の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	2	2	
	7	規制協議書の確認	協議書通りの規制でない	2	2	4	規制作業内容の確認	全員	1	2	2	
	8	車両点検、荷姿チェックをする	作業車の積荷、スベアタイヤ、敷板の落下	2	2	4	指差呼称と触手による車両点検と物理的落下処置をする	全員	1	2	2	
	9	資格証の確認を行う	有資格者の確認、資格証携帯の有無を確認	2	2	4	複数人で資格証を確認する	全員	1	2	2	
移動		現場への移動										
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	法定速度、十分な車間距離の確保	運転手、助手	1	2	2	
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1	
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する	一般車の追突、規制内への誤進入	3	1	3	保安員は適切な誘導を行う	保安員	1	1	1	
	4	規制内に車両を駐車する	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	6	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	全員	1	2	2	
	5	規制内での移動	車両同士、または作業員との接触	2	2	4	車両移動は周囲の安全を十分に確認する	運転手	1	2	2	
本作業												
	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるケガ	1	2	2	適切な保護具の着用確認	全員	1	2	2	
	2	職長は、安全管理に心がける	作業員の不安全行動	1	1	1	職長は作業より、安全管理・仕上げ具合に留意する	職長	1	1	1	
		カッター、ハツリ工	埋設物、路温計、トカンの事前確認									
	3	作業範囲をマーキングする	一般通行帯に背を向けて作業を行う	2	2	4	万が一の場合の退避場所、方向の確認	作業員	1	2	2	
	4	マーキングに沿って所定の深さで舗装を切断する	センターライン付近の作業は、一般車に注意する	2	2	4	正対作業を心掛ける、もしくは監視を配置し警笛等で注意喚起を行う	作業員	2	1	2	
	5	ブレーカー、チッパーを使用して取壊し解体する	ハツリガラ飛散による事故	3	2	6	飛散防止ネットの保持は2名以上で行う センターライン付近は車両がいないときに2名以上で設置・撤去を行う	全員	2	1	2	
			エアブレーカーのホースが飛びぬけケガをする	2	3	6	エアブレーカーを使用する際はホース飛びぬけ防止金具を設置する	作業員	1	1	1	
	6	クレー付トラックにて廃材をトラックへ積み込む	荷が振れ作業員との接触する	2	2	4	地切り時、安定確認をする、吊荷の下にははらない	作業員	1	2	2	
	7	切削面の清掃	砂ぼこり、ガラが飛散し、第三者被害	2	3	6	風向き、通行車両の状況を確認して行う。	作業員	2	1	2	
		コンクリート打設										
	8	練り混ぜ時、セメント粉が目や体内に入る	練り混ぜ時、セメント粉が目や体内に入る	2	1	2	保護マスク・メガネを使用し作業する	作業員	1	1	1	
	9	平坦になるように敷き均す	一般通行帯に背を向けて作業を行う	2	2	4	万が一の場合の退避場所、方向の確認	作業員	1	2	2	
片付け		片付け										
	1	清掃	ゴミが目に入る	2	1	2	保護眼鏡等を使用する	作業員	1	1	1	
	2	片付け	作業車の荷の落下	2	2	4	車両移動前、荷姿チェック時に確認しておく	全員	1	2	2	
				2	2	4	ロープがけは必ず車線と反対側から行う	全員	1	2	2	
	3	車両の離脱	一般車両との接触	2	2	4	車両の移動は必ず保安員の指示に従う	運転手	1	2	2	